

9月13日(水) いわしょう 岩小タイムズ 30

めいじ43ねん だいすいかい
明治43年の大水害をきっかけに、荒川放水路
がつくられました。しょうわ5ねん、99ねんまえ かんせい
昭和5年、99年前に完成。



トビハゼのすみかを守るためには、マイクロ
プラスチックを出さない努力もひとつです。



いわふちすいもん
岩淵水門のやくわりを実験装置で確認しました。



れいわがんねん たいふう19ごう とき ひと
令和元年10月 台風19号の時は、人のいるあ
たりまで川の水が上がってきました。

あおやま あきら せつけい あかもん
青山 土さん設計の赤門です。



これまで荒川の水があふれたり、あふれそうになった
りしたときの、水のたかさをしめています。

12日、6年生は、アモアで見学し、荒川の

自然・環境・水害などについて、これまでの学びをふりかえりました。「未来の荒川は

〇〇であってほしい！」これからの荒川について考える学習に、とりくむそうです。